

授業科目名	比較学校経営論
科目番号	CB24171
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	春AB秋AB 火2
担当教員	佐藤 博志
授業概要	「これからの学校、学級、学びはどのようにあるべきか」「国際的な視点や比較文化的な観点から、日本の教育はどのような特徴を持つのか」「社会情動的コンピテンスはどのように育成されるべきか」「教師やリーダーに求められる価値観、ビジョン、共感力はどのようなものか」 今年度はこれらの問いに答えるために、教育改革の動向をふまえて、学校、学級等について、比較研究や実証研究の知見を解説する。秋学期には、グループを基盤とした学習発表の機会を設ける。
備考	興味がある学生はぜひ受講して下さい。共に学びましょう。授業における使用言語は日本語です。 対面 担当教員に質問がある場合、授業の前や後に私に話しかけるか、またはメールで連絡して下さい。できるだけメールで事前に連絡いただけると幸いです。
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	国際性、課題解決能力、マネジメント能力の育成に特に関連する。 専門コンピテンスの「教育学の基礎的体系的知識」「教育学における総合的思考力」に関連する。
授業の到達目標（学修成果）	これからの学校、学級、学びの在り方について、国際的、比較文化的視点から考察することができる。
授業計画	春学期は講義中心、秋学期は学生による発表中心です。 第1回 イントロダクションー授業の進め方 第2回 社会情動的コンピテンス 第3回 エージェンシー 第4回 学校の特徴 第5回 ビジョンをつくる 第6回 グループによる交流とディスカッション 第7回 学校と学級の組織的な改善 第8回 国際的・比較文化的アプローチ 第9回 IとMeの理論、相互作用、質的研究方法 第10回 学校の事例 第11回 外国の教育 第12回 学生によるグループ発表とディスカッション 第13回 学生によるグループ発表とディスカッション 第14回 学生によるグループ発表とディスカッション 第15回 学生によるグループ発表とディスカッション 第16回 学生によるグループ発表とディスカッション 第17回 世界の教育学者に学ぶ ブライアン・コールドウエル 第18回 世界の教育学者に学ぶ ジョン・ハッティ 第19回 世界の教育学者に学ぶ ークリス・デイ 第20回 全体のまとめ
履修条件	2年生以上が履修できます。
成績評価方法	レポート(50%)、授業における発表(50%)で評価を行う。

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	関連する図書等を積極的に読みましょう。
教材・参考文献・配付資料等	授業中に指示します。 1. クリエイティブな教師になろう
オフィスアワー等（連絡先含む）	メールで連絡してください。 h-sato at human.tsukuba.ac.jp http://www.human.tsukuba.ac.jp/education/institute/staff/name/%E4%BD%90%E8%97%A4%E5%8D%9A%E5%BF%97
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	2年生が主な対象ですが、3年生、4年生も履修できます。ぜひ受講して下さい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	日本，諸外国，学校経営，学級経営，子どもの学び，社会情動的コンピテンス